

(別紙4(2))

**目標達成計画**

事業所名 グループホームかがやき  
作成日：令和 元年 5月 21日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2 (2)	近隣に住宅が無いという立地だが、ホーム長は広い範囲を視野に入れて、交流をしていきたいという思いがある。努力をしていってほしい。	地元のボランティア活動している方と関わりを持ちGHかがやきに来ていただく事で地域交流を目指す。	地元のボランティア活動している方を調べ関わりを持つ。5/14実際に来ていただいた。(西吉井八木節愛好会)	1ヶ月
2	6 (5)	利用者個々の特徴を把握して、施錠をしなくても済むような工夫を共有し、ケアの実践に繋げるこどを期待したい。	日中の業務改善などをし玄関を開けていられる時間を作る。	職員会議での話し合い。	3ヶ月
3	35 (13)	消防署の立会いの避難訓練を実施して、避難経路や方法等の指導を受け、自主訓練に活かしてはいかがか。	消防署の方に避難誘導の合い方など指導いただく。	消防署立会いのなか避難訓練を行い指導を受ける。	2ヶ月
4	36 (14)	食事時の胸にかけるエプロンや車いすにつけている鈴、居室の排泄用品の管理等、尊厳に配慮した支援を検討してほしい。	車いすの鈴をつける位置を変える。	カンファレンスで話し合い職員の都合で付けるのではなく利用者様が職員を呼びたい時に使用するためにつける。	1ヶ月
5	45 (17)	入浴日を決めることなく、入浴できることの声掛けを行い、希望が出れば支援して選択の機会を作ってほしい。	入浴日は指定せず週6日か行うなか利用者の希望の日に入浴が出来ることを目指す。	入浴前などに利用者様にお話をし意見を伺う。	1ヶ月
6	52 (19)	利用者の見やすい位置にカレンダーを掲示し、食事の内容が分かるように献立表も掲示してほしい。出勤表や申し送りの場所を工夫してはいかがか。	ホワイトボードの設置や見やすいカレンダーを考える。	利用者様の目線を考えどの位置に設置すべきか考え準備する。	2ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。